



広報ならは

号外
第7号
2012.1.1



『夢の舞台へキックオフ!こどもサッカー教室 ~ならは元気アップ~』であったか笑顔♪

12月17日、いわき市において、榊葉町主催のこどもサッカー教室が開かれました。特別講師として、サッカー女子ワールドカップドイツ大会で日本代表「なでしこジャパン」の初優勝に貢献した鮫島彩選手ら、元マリーゼのメンバー8名が務め、避難生活を送る榊葉町の小学生を中心に40名がプレーを楽しみ、遊びを交えたウォーミングアップからミニゲームまで、多彩なプログラムで汗を流しました。

閉会式では、こどもたちが作った千羽鶴とメッセージカードを、参加者の代表として榊葉北小学6年生の遠藤諒夏さんと平野花梨さんが贈り、選手が涙ぐむ場面も。本年2月からベガルタ仙台でプレーする選手が多く、マリーゼカラーの水色と白色、ベガルタカラーの黄色と青色でできた千羽鶴には、「榊葉町も仙台も復興に向けて頑張ろう」という思いと「ベガルタ仙台に行っても頑張ってる」という思いが込められていました。鮫島選手は「親しみのある地域に住んでいたこどもたちとサッカーができてうれしい。また参加したい。」と話していました。

最後に、榊葉すいとん研究会の皆さんがこの日のためにつくった榊葉町の味、マミーすいとんを参加者みんなで頬張り、会場があたたかい笑顔で包まれました。

元気だより⑦

『高齢者叙勲』



蛭田政章さん

平成23年高齢者叙勲に上小埜の蛭田政章さん(88歳)が、榊葉町議会議員として14年8ヶ月間、その間に議長として1年11ヶ月間、榊葉町助役として5年5ヶ月間在職し、地方自治の発展に貢献された功績が認められ、「旭日単光章」を受章されました。

伝達式は11月28日、蛭田政章さんのいわき市内の避難先において、草野町長から「勲記」と「勲章」が伝達されました。栄えある叙勲受章おめでとうございます。

復興支援バスの運行について

新常磐交通株式会社では、いわき市内の仮設住宅等に避難されている榊葉町民を対象に「復興支援バス」を運行しております。(平成24年3月31日まで)

「復興支援バス」は、町が発行する「無料乗車証」により、実証実験として指定された路線を運航しますが、乗車・降車は指定された停留所のみとなります。なお、「無料乗車証」は榊葉町役場いわき出張所において発行していますが、記名された方しか利用できず、紛失等による再発行はできません。

- 発行場所等 榊葉町いわき出張所
月曜日から土曜日までの8時30分から17時15分まで(日祝日は除く)
- 路線対象
・復興支援バス ・「無料乗車証」適用一般路線
※バスの時刻表等につきましては下記へお問い合わせください。

■問い合わせ先 榊葉町いわき出張所 ☎0120-562-171
新常磐交通乗合部 ☎0246-46-1646



特定健康診査・後期高齢者健診のお知らせ

東日本大震災により他地域に避難している国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方は、避難先でも「特定健診」・「後期高齢者健診」を受けることができます。受診を希望される方は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 榊葉町会津美里出張所 住民班 国民年金係 ☎0242-57-1605

双葉警察署からのお願い!

双葉郡内で、盗難事件が多発しています。一時立入した際は、できる範囲内で以下の対策をお願いします。

- ◆敷地通用口の遮断
- ◆貴重品を置かない
- ◆防犯対策をする

泥棒に狙われないよう、敷地内の交通封鎖が有効です。現金以外に貴金属や家電製品の盗難も発生しています。出入口や窓等に他人が侵入できないような対策をしてください。

【榊葉町関係連絡先一覧】

1月17日、榊葉町災害対策本部がいわき出張所へ移転します。

○各出張所の閉庁日の変更について

- 閉庁日:土曜日・日曜日・祝日
【日直により対応/8:30~17:15】
※会津美里出張所は、平成24年1月から。
※いわき出張所は、平成24年2月から。

<いわき出張所(いわき明星大学学生会館内)>
〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野3丁目3-1
☎0246-46-2551
0120-562-171
FAX0246-46-2553
E-mail naraha-i01@bz04.plala.or.jp

<会津美里出張所>
〒969-6164 福島県大沼郡会津美里町字本郷道上1
☎0242-56-2155
FAX 0242-56-2188
E-mail naraha.town@gmail.com

●就職相談会のお知らせ● <1月からの相談会の日程>

- ★1月10日(火) 場所/上荒川応急仮設住宅 第1集会所 時間/14時~15時
 - ★2月7日・21日(火) 場所/高久第10応急仮設住宅 談話室 時間/14時~15時
 - ★1月17日(火) 場所/高久第10応急仮設住宅 談話室 時間/14時~15時
 - ★2月14日(火) 場所/上荒川応急仮設住宅 第1集会所 時間/14時~15時
- 問い合わせ先 ハローワーク平 ☎0246-23-1421

『フェルトとプリザーブドフラワー』の世界を楽しんでみませんか!

- ☆羊毛フェルトのハッピー仔豚 日 時/1月11日(水) 10:00~12:00/13:00~15:00 (都合の良い時間をお知らせください)
 - ☆プリザーブドフラワーのホワイトボックスアレンジ 日 時/2月8日(水) 10:00~12:00/13:00~15:00 (都合の良い時間をお知らせください)
- 場 所/上荒川応急仮設住宅 第3集会所 募集人数/20名(定員になり次第締め切り) 参加費/1,000円
- 申込み・問い合わせ先 090-3367-5333(藤原)

〈榎葉町からの各種業務のお知らせ〉

2012 年頭のあいさつ



町長 草野 孝

避難生活の中、新年を迎えることとなってしまいました。震災以降、故郷である榎葉町を離れ、避難生活を強いられた町民皆さまのご労苦を思うと本当に頭の下がる思いであります。心よりお見舞い申し上げます。

早いもので、間もなく大震災から10ヶ月になろうとしております。榎葉町は警戒区域に指定されたが故に、復旧・復興への取り組みまで制限されました。一刻も早い事態の収束を願いつつ私も大変もどかしい思いで、この10ヶ月を過ごしてまいりました。これまでの日本の歴史にない大事故を前にして、焦燥感や無力感に包まれたこともあり、望郷の念ばかり募った日々もございました。

そんな中、昨年12月には、事故収束という表現には違和感を覚えますが、福島第一原発事故収束の工程表ステップ2の完了が宣言され、さらに福島第一原発からの半径20キロメートル等の警戒区域、並びに第二原発からの半径8キロメートル以内の避難区域の見直しについて議論されるなど、我々の行く手にようやく微かな光が見え始めました。この先、上下水道などのライフラインの復旧、瓦礫処理、除染の方法及びそれに伴う汚染土等の保管場所の問題など、我々の行く手にはまだまだ大きな壁がいくつも待ち構えていることとは思いますが、とにかく一歩ずつ着実に前に進んでいこうと思っております。

本年3月には、榎葉町の復興計画を作り上げる予定であり、現在、各方面からのご意見をいただきながら、榎葉町に人々の日々の営みが復活することを信じ、取りまとめ作業を進めております。そして、復興計画に基づき、蘇った榎葉町の地を皆さんとともに踏みしめることが出来る日を楽しみにしております。

結びに、本年が復興を実感できる年となるよう邁進してまいりますので、皆さまの尚一層のご支援、ご協力をお願いし、年頭のごあいさつといたします。

年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

天神峠で初日の出を拝み、初詣でに行き、我が家でこたつを囲み、お節に舌鼓を打つ。お年玉をもらった子供は田んぼで風揚げをし大人はお屠蘇に頬を赤らめ、今年も皆元気で穏やかな正月を迎えられたと喜ぶ。榎葉町内のそこそこ当たり前にあった新年の営み。

昨年3月11日。この日を境に私たちの生活は一変しました。以来、長期化する避難生活のただ中にあります町民皆さまのご心痛はいかばかりかとお察し申し上げます。昨年冬のステップ2完了を受け、警戒区域解除が期待されることではありますが、即帰還というわけではなく、安心して暮らせる環境整備除染やインフラ復旧が不可欠であります。

今回、私たちは多くを失いましたが、役場機能を置く会津美里町やいわき市を初めとする全国各地からご支援やご声援を頂きました。榎葉町議会といたしましては、このご芳志を胸に行政と切磋琢磨し、町復興と町民皆さまがひとしく安全で安心できる生活確保に向け、昔からある絆と新しく結ばれた絆を大切に、一層努力いたします。



議会議長 松本幸英



教育長 高橋尚子

おだやかな新年を迎えられましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は、私たちにとって忘れることの出来ない年でありました。しかし、一日一日町民の皆様方の御協力を得ながら、絆、を大切に、復興をめざして歩むことができましたこと改めて御礼を申し上げます。

新しい年を迎え、全国各地にお世話になっている子ども達も、これまでとは違った気持ちで新しい目標に向かって歩み始められたことと思います。

榎葉町として、平成24年4月より榎葉町の小学校・中学校を開校いたします。これまで地域の方々、保護者の方々には多大なご心配をおかけしましたが、健全な児童・生徒の育成のために、かがやく「瞳」を持ち、明るい心でふれあえる榎葉の子ども、をめぐし、再び「榎葉の子どもアピール」を柱とし、学校教育を再開したいと存じます。

子どもたち一人一人の思いを受け止め、再開できた感謝と喜びを忘れることなく、一歩一歩進んでいくことの大切さを知っていたらよいように努めて参りたいと思います。子どもたちは家庭で「芽」が出て、学校で「花」が咲き、世間で「実」がなるような生活を描いています。それは家訓・校訓・社訓・信念に通じるものがあり、日々成長しています。

このような子供たち一人一人を、町全体で「未来を担う榎葉っ子の育成」のためにしっかり取り組んでいく所存であります。

皆様方にはどうぞご理解とご協力を心からご祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

介護保険関係について

◆介護保険料について

平成22年の所得が確定したことにより、平成23年度の介護保険料が賦課されます。但し、今年度の介護保険料は東日本大震災及び原子力災害の被災により全額が免除されます。免除の対象となる保険料は、平成23年3月11日から平成24年3月31日までの間に納期限が設定されているものです。

なお、平成23年4月支給の年金より徴収された介護保険料に関しましては、今回の免除に伴い還付される事となります。(対象者には町から別途通知。)

◆介護保険 負担限度額認定等の取扱いについて

平成22年の所得が確定したことにより、平成23年7月以降の施設入所・ショートステイ利用時に係る食費及び居住費等に対する負担限度額認定証等の交付が可能となりました。また、上記の食費及び居住費等に関しましては、平成23年3月利用分以降の減免の取扱が当分の間継続される旨の通知等が厚生労働省よりなされているところです。詳細についてはお尋ね下さい。

◆介護保険 利用者負担支払分の還付について

現在、厚生労働省からの通知等により、被災された被保険者の方は、平成23年3月利用分以降の介護サービスを利用した際の利用料(1割自己負担分)が免除される取扱がなされていますが、実際に免除されるはずの利用料を支払った方は還付の申請が可能となります。詳細についてはお尋ね下さい。
※デイサービス利用時の昼食代や1月当りの支給限度額を超過しての自己負担分は対象とはなりません。
※免除期間は厚生労働大臣が定める日とされており、現在は平成24年2月29日が予定されています。

◆介護保険と税の控除について

確定申告の際、介護保険制度でも要介護認定を受けている方や医療系の介護サービス(訪問看護や通所リハビリ等)を利用し自己負担を支払っている方で要件を満たしている方は、それぞれ障害者控除や医療費控除(介護サービス利用・おむつ代)の税の控除が受けられます。詳細についてはお尋ね下さい。

●避難生活も長引いておりますが、閉じこもり、寝たきりにならないような取り組みが必要です。

適切な運動、適切な笑いを心がけましょう。

■問い合わせ先 榎葉町会津美里出張所 住民班 介護保険係 ☎0242-57-1608 Fax0242-57-1610

内部被ばく検査の実施について

震災以来約9か月が経過し、それぞれに新たな生活を始めていると思いますが、心身の健康につきましては大変ご心配、ご不安のことと存じます。また、内部被ばく検査の対応が遅れたことに対しまして深くお詫び申し上げます。

現在、榎葉町では福島県主体のもと、低年齢・妊婦より順に検査を進めております。検査を希望される方は、電話にて申込みをされますようお願い致します。(先着順となります。)

尚、検査費用については自己負担(6,000円)となりますので、ご了承ください。

★検査日時 2月4日(土)・・・100名

2月5日(日)・・・100名

★検査場所 医療法人誠励会 ひらた中央病院

石川郡平田村大字上藤田字清水内4

★検査内容 ホールボディカウンタ検査 約5分

★交通手段 各自手配となりますので、ご協力ください。

★その他 *検査結果は、後日郵送となります。

*お子さまの代理で検査された方は、今回対象となりませんので、ご理解ください。

*災害事故当日に榎葉に帰省されていた方も可。(電話にて相談してください)

■申込み・問い合わせ先 榎葉町会津美里出張所 住民班 内部被ばく検査係 ☎0242-56-2155

榎葉町の除染について

町内の放射性物質の除染に関しては、国の原子力災害対策本部において決定した「除染に関する緊急実施基本方針」に基づき、警戒区域については国が除染計画を策定し除染を実施することとなりました。今回は国が示した除染の方針と現在の除染実施状況をお示しいたします。

【除染の方針】

- 国は、県、市町村、地元住民と連携し、責任を持って除染を推進します。
- 長期的に、追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト以下となることを目指します。
- 除染作業を行い、本地区の生活圏の空間線量の低減を図るとともに、その効果を調査します。
- 除染に伴い発生した除去物は、安全に収集運搬仮置きを行います。
- 除染後も安心して生活するために必要なモニタリングや仮置き場の管理を実施します。

【現在の除染状況】

現在、国(内閣府)において除染モデル実証事業を実施しており榎葉南工業団地と上繁岡地区(集会所周辺)を指定して除染を先行的に実施し、来年3月までには同事業を完了する予定です。

又、国(環境省)において除染の前線基地となり自治体の行政機能の中心である役場周辺公共施設を先行的に除染する計画です。その中でも、現在、役場庁舎の除染については、自衛隊によって作業が完了しています。

なお、総合グラウンド敷地内では、安全対策や汚染防止策を施したうえで、除染モデル実証事業のためのスクリーニング(汚染がないことの確認)や役場庁舎及び役場周辺の公共施設の除染で発生した土砂等の一時保管を行っております。

町全域の除染については、国(環境省)が町と相談しながら除染計画を策定中ですので、策定された時点で皆様説明会及び広報等でお示しいたします。

今後、除染の実施に伴って土砂等が発生することから、仮置き場事業についても除染事業と並行して進めることが重要となり、早期に仮置き場についても住民の方々のご相談するための説明会を実施してまいりますので、よろしくお願いたします。

保健衛生関係について

◆電子式個人線量計及びハンディサーベイメーター(線量計)の貸し出しについて

*電子式個人線量計 個人の積算線量と空間線量を1台で測定することができます。

貸出開始 1月23日～

対象 平成23年3月11日に榎葉町に居住していた方

貸出期間 約1ヶ月間

貸し出しを希望される方は下記にお問い合わせください。

○いわき方面で貸し出しを希望される方:いわき出張所 ☎0246-46-2552

○会津方面で貸し出しを希望される方:会津美里出張所 ☎0242-56-2155

○県外等で貸し出しを希望される方: 会津美里出張所 ☎0242-56-2155

※なお、貸し出し可能な数には限りがあり、順次貸し出すこととなりますので、ご了承ください。

*ハンディサーベイメーター(線量計) 空間線量を測定することができます。

貸出開始 11月10日～

対象 自治会、ボランティアグループなどの団体

貸出期間 約2週間

貸し出しを希望される方は会津美里出張所またはいわき出張所までご連絡ください。

◆福島県県民健康管理調査「基本調査」のお願い

福島県では、放射線の影響による不安の解消や将来にわたる県民の皆様様の健康管理を目的とした「県民健康管理調査」を実施しています。

特に、3月11日以降の行動をもとに被ばく量を算出する「基本調査」は今後の皆さまの健康管理にとって貴重な記録となります。すでにお手元に届いている「基本調査」用紙に必要事項を記入し、同封の返信用封筒で提出してください。

今後、記入方法についての説明会を開催していく予定です。詳細が決まり次第、再度お知らせいたします。

なお、基本調査用紙がまだお手元に届いていない方は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 福島県立医科大学 県民健康管理調査事務局

☎024-549-5130 (毎日 午前9時～午後5時)

◆福島県県民健康管理調査に係る「甲状腺検査」の実施について

平成24年1月からお子さんの甲状腺検査が始まります。対象になるのは、平成4年4月2日～平成23年4月1日生まれの方です。

対象となる方には、12月中旬に福島県からお知らせしております。まだお手元に届いていない方は、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 福島県立医科大学 県民健康管理調査事務局

☎024-549-5130 (毎日 午前9時～午後5時)

◆巡回診療のお知らせ

平成24年1月から、馬場医院の小鹿山医師による仮設住宅の巡回診療が始まります。

○診療場所:高久第9応急仮設住宅第2集会所

○日時:1月6日(金)～ 毎週金曜日 午後2時～4時

◆65歳以上70歳未満の肺炎球菌ワクチンの助成が始まります

現在、70歳以上を対象として実施しております肺炎球菌ワクチンの助成の年齢が65歳からに拡大しました。詳細については、後日お知らせいたします。

◆男の簡単クッキングのお知らせ

男性を対象とした料理教室と食事を下記の日程で開催します。男同士で美味しいものを作って食べて語り合ってみませんか?

○日時:1月28日 午前10時～

○場所:会津美里町宮内応急仮設住宅 北集会所

■問い合わせ先 榎葉町会津美里出張所 住民班 保健衛生係 ☎0242-56-2155

戸籍関係について

お悔やみ申し上げます

※広報ならは号外第6号掲載以降に亡くなられた方

死亡者	(年齢)	行政区	死亡者	(年齢)	行政区
坂本 保司	90	下井出	大和田 ノブ	92	営団
猪狩 正芳	86	大谷	板倉 百世	96	山田岡
穂積 武雄	71	山田岡	鈴木 義康	64	上井出
小尾 愛子	89	松館	猪狩 清	74	北田
吉田 ヤス子	81	上小場	渡部 福喜	89	繁岡
三浦 とし丞	80	下小場	大川原 芳子	85	繁岡
川田 テイ	86	繁岡	遠藤 伊八	88	山田岡